

# 第78期中間報告書

平成24年4月1日～平成24年9月30日

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。  
第78期第2四半期連結累計期間のご報告を申し上げます。

### ■営業の概況

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、欧州財政危機の影響などから回復の力強さに欠け減速の動きが広がっています。

国内経済においては、復興関連需要などがあるものの、世界経済の減速等を背景に、景気は横ばい圏内の弱い動きとなっています。

風水力機械業界の需要状況については、国内官需を中心に回復しています。

このような環境下で、当社グループは積極的な営業活動を展開した結果、当第2四半期連結累計期間における受注総額は前年同期比99.0%の86億47百万円となりました。

### ■業績の概要

#### ◇売上高／損益

当第2四半期連結累計期間における売上高については、前年同期比126.6%の62億21百万円と大幅に増加しました。

利益面については、前年同期に比べて、売上高の増加などにより売上総利益が2億90百万円増加したことから、営業損失4億57百万円（前年同期は7億46百万円の損失）、経常損失4億68百万円（前年同期は7億28百万円の損失）、四半期純損失3億33百万円（前年同期は4億59百万円の損失）と改善されました。

なお、当社グループの売上高は、公共事業物件の割合が高いため連結会計年度末に集中する季節性を有しております。

当社グループの通期の業績予想に関しましては、官需向け大型案件を受注したことなどにより、売上高は平成24年7月30日開示の決算短信における通期予想から増加し199億円となる見込みです。利益面についても、同決算短信通期予想から改善し、営業利益5億20百万円、経常利益5億40百万円、当期純利益2億80百万円となる見込みです。

#### ◇配当

中間配当につきましては、1株につき20円といたしました。通期では、1株につき40円（うち期末普通配当金が20円）を予定しております。

### ■今後に向けて

堅調に推移している国内官需向けなどの受注を推進するとともに、厳しい円高環境が続くものの、市場が成長している海外向けの受注を拡大し、積極的な営業活動を推進いたします。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年12月

代表取締役社長 柳瀬宜浩

### サウジアラビアの石油化学コンビナート向け大型冷却水ポンプの受注



●納入予定の冷却水ポンプと同型式のポンプ

サウジアラビア企業と米国石油化学会社との合弁会社が建設する世界最大級の石油化学コンビナート向けに、吸込口径700mm～1,000mmの大型冷却水ポンプ36台を受注しました。

同コンビナートは、年間300万トンを超える高性能プラスチックや特殊化学製品の生産が予定されています。

受注した36台のポンプは、原料ナフサからエチレンやポリエチレンなどを生産する設備などにおいて冷却水の供給に使用されます。

本件は、サウジアラビア企業への納入実績や現地でのメンテナンス体制など、総合力が高く評価され受注に繋がったものです。

### 新型多段ブロワ（AM-Turbo）の開発



●新型多段ブロワ（AM-Turbo）

ブロワのコンパクト化とメンテナンス性の向上を望む顧客の声に応えるべく、新型多段ブロワ（AM-Turbo：アドバンスドマルチターボ）を開発しました。

このブロワは、羽根車の材質にアルミ合金を採用することで回転体の軽量化を図ることが出来たため、空冷式ころがり軸受ユニットの採用が可能となりました。この軸受ユニットの採用により、メンテナンスの大部分を占める強制給油装置及び冷却水設備等の補機が不要となり、ブロワ本体及び補機の設置スペースの大幅な削減、メンテナンス性の向上を実現しました。

## 製品別営業の概況

### ● ポンプ

前年同期に比べ、国内官需の農業・下水道向けが増加しましたが、国内民需の電力・ガス向けが減少しましたので、受注高は66億51百万円（前年同期比96.3%）となりました。



● 雨水ポンプ場向け立軸ポンプ

### ● 送風機

前年同期に比べ、海外民需向けが減少しましたので、受注高は8億25百万円（前年同期比60.3%）となりました。



● 発電所ボイラ設備向け両吸込送風機

### ● バルブ

前年同期に比べ、国内官需の上水道向けが増加しましたので、受注高は2億67百万円（前年同期比140.7%）となりました。



● 水道取水場導水ポンプ設備向け電動式ロートバルブ

### ● その他製品

前年同期に比べ、国内官需の農業向けなどが大幅に増加しましたので、受注高は9億3百万円（前年同期比334.0%）となりました。



● 消流雪ポンプ設備向け制御盤

# 連結財務諸表

## ●四半期連結貸借対照表

(平成24年9月30日現在)

(単位：百万円)

科目	金額	科目	金額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
流動資産	13,833	流動負債	5,048
現金及び預金	2,283	支払手形及び買掛金	2,856
受取手形及び売掛金	7,240	未払法人税等	11
有価証券	1,576	前受金	854
仕掛品	1,733	受注損失引当金	296
原材料及び貯蔵品	132	製品保証引当金	85
繰延税金資産	548	役員賞与引当金	21
その他	317	その他	922
固定資産	5,456	固定負債	716
有形固定資産	2,857	退職給付引当金	572
建物及び構築物	1,901	役員退職慰労引当金	12
その他	955	その他	131
無形固定資産	229	負債合計	5,765
投資その他の資産	2,369	<b>(純資産の部)</b>	
投資有価証券	1,203	株主資本	13,464
その他	1,218	資本金	810
貸倒引当金	△52	資本剰余金	111
資産合計	19,289	利益剰余金	13,100
		自己株式	△557
		その他の包括利益累計額	59
		その他有価証券評価差額金	69
		繰延ヘッジ損益	△10
		純資産合計	13,523
		負債純資産合計	19,289

(注) 記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

## ●四半期連結損益計算書

(平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)

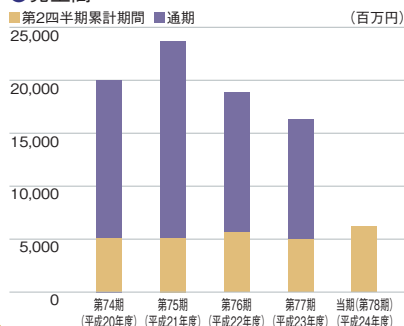
(単位：百万円)

科目	金額
売上高	6,221
売上原価	5,299
売上総利益	922
販売費及び一般管理費	1,380
営業損失	457
営業外収益	80
受取利息	10
受取配当金	25
受取賃貸料	35
その他	9
営業外費用	91
投資有価証券評価損	63
賃貸費用	10
その他	17
経常損失	468
税金等調整前四半期純損失	468
法人税、住民税及び事業税	3
法人税等調整額	△138
少数株主損益調整前四半期純損失	333
四半期純損失	333

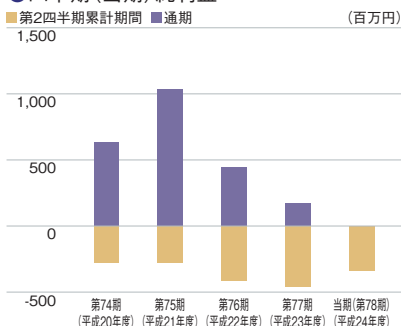
(注) 記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

## 財務ハイライト (連結)

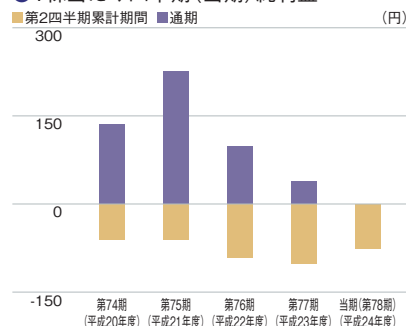
### ●売上高



### ●四半期(当期)純利益



### ●1株当たり四半期(当期)純利益



# 株式の状況

(平成24年9月30日現在)

■発行可能株式総数	19,107,600株
■発行済株式の総数	4,776,900株
■株主数	2,515名

## ●大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社GM INVESTMENTS	506	11.45
三井住友海上火災保険株式会社	202	4.57
電業社取引先持株会	184	4.16
明治安田生命保険相互会社	175	3.97
株式会社鶴見製作所	130	2.95
株式会社明電舎	127	2.88
一般財団法人生産技術研究奨励会	120	2.71
電業社従業員持株会	110	2.50
日本生命保険相互会社	105	2.37
株式会社三菱東京UFJ銀行	104	2.36

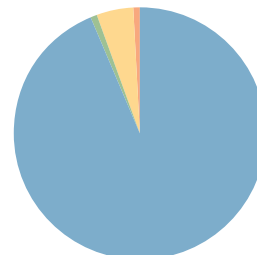
(注) 1. 当社は、自己株式(350千株)を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。

2. 持株比率は発行済株式の総数から自己株式数を控除して計算しております。

## ●株主構成

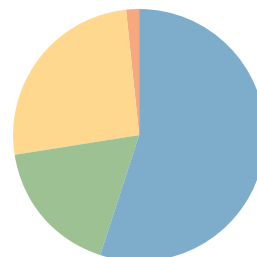
### 所有者別株主比率

■個人・その他	2,357名	93.72%
■金融機関	24名	0.95%
■その他の国内法人	120名	4.77%
■外国法人等	14名	0.56%
■合計	2,515名	100.00%



### 所有者別持株比率

■個人・その他	26,379百株	55.22%
■金融機関	8,327百株	17.43%
■その他の国内法人	12,299百株	25.75%
■外国法人等	763百株	1.60%
■合計	47,769百株	100.00%



(注) 自己株式は、「個人・その他」に含めて表記しております。

# 会社の概況

(平成24年9月30日現在)

## ●会社の概要

- 商号 株式会社 電業社機械製作所  
(DMW CORPORATION)
- 所在地 東京都大田区大森北一丁目5番1号  
〒143-8558 TEL 03 (3298) 5115
- 資本金 810,000千円
- グループ従業員数 607名 (うち契約社員85名、パートタイム勤務者32名)

## ●主な製品内容

機種	製品名
ポンプ	斜流ポンプ、多段ポンプ、渦巻ポンプ、軸流ポンプ、水中モータポンプ、その他各種ポンプ
送風機	ターボブロワ、遠心ファン、軸流ファン、ジェットファン、その他各種送風機
バルブ	ロートバルブ、ハウエルバンガーバルブ、その他各種バルブ
その他	配電盤、電気計装制御装置、電気通信制御装置、除塵機、回転円板装置、水中排砂ロボット等

## ●取締役、執行役員及び監査役 (平成24年9月30日現在)

代表取締役社長 最高執行役員社長	柳 瀬 宜 浩
取締役専務執行役員	土 屋 忠 博
取締役上席常務執行役員	山 本 昇
取締役常務執行役員	浅 見 幸 男
取締役常務執行役員	彦 坂 典 男
上席執行役員	杉 谷 恒 也
執行役員	山 本 俊 明
執行役員	戸 泉 勝 喜
執行役員	鯉 沼 博 行
執行役員	村 林 秀 晃
執行役員	浜 田 耕 一
常勤監査役	岡 田 洽 史
常勤監査役	深 田 博
監査役	松 村 俊 夫
監査役	住 田 知 正

## 株主メモ

- 事業年度 ■ 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
期末配当金受領株主確定日 ■ 毎年3月31日  
中間配当金受領株主確定日 ■ 毎年9月30日  
定時株主総会 ■ 毎年6月開催  
株主名簿管理人及び  
特別口座の口座管理機関 ■ 三菱UFJ信託銀行株式会社  
同連絡先 ■ 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号  
TEL 0120-232-711 (通話料無料)
- 上場証券取引所 ■ 東京証券取引所  
公告の方法 ■ 電子公告により行う  
公告掲載ホームページ <http://www.dmw.co.jp/>  
(ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(各種手続き先)

1. 株式に関する各種手続き（住所・氏名の変更、配当金振込口座の指定・変更、単元未満株式の買取請求等）につきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできません。
2. 株券電子化に伴う証券会社等の口座への振替手続きがお済みでない株式（特別口座に記録された株式）に関する各種手続きにつきましては、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 銀行取扱い期間終了後の未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## ホームページのご案内



当社ホームページ ▶ <http://www.dmw.co.jp/>

 株式会社 **電業社機械製作所**

〒143-8558 東京都大田区大森北一丁目5番1号  
TEL (03) 3298-5115 (代表)

